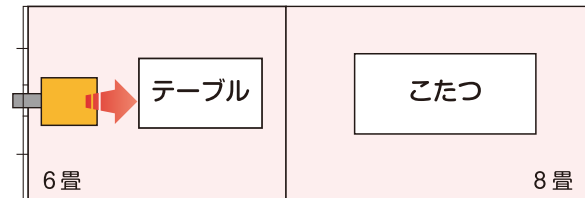


ペレットストーブ設置レポート

平成26年度、山本製作所製「ほのか」のモニター使用をされた山形市 I さんのお宅にお邪魔しました。



6畳と8畳のリビングを通して使っています。
一日5～9時間の運転で、一日10kg程度のペレットを消費しています。

暖かさがやわらかで快適です。

使用感や暖かさについていかがでしたか？

今の所トラブルはなく、掃除の手間も現在のところ気になりません。暖かさがやわらかくて快適です。洗濯物を部屋干ししても匂いも気にならず、乾きも良いです。

これまでの暖房器具と比べてどうですか？

以前使用していた石油ストーブが、開放式の石油ストーブで、結露を起こしやすく、結露に悩まされていたのと、暖かみの感じ方もあまり好きではなかったのですが、ペレットストーブの場合は結露がなく、暖かさがやわらかで気に入っています。

ペレットストーブを使ってみたいと思ったきっかけは？

近所の方が使用しているのを見せてもらって気に入りました。環境に良いと言う事と、この形は他のペレットストーブに比べてコンパクトで、下から温風が出るのでダクトを置いてこたつに温風を送る事も出来ると思い、是非使ってみたいと思いました。

ペレットストーブを使用していて不満に感じた点はありませんか？

ペレットの燃料代がもう少し安くなれば良いと思います。

今後導入を検討される方へのアドバイスなど

効率良く部屋が暖まる設置位置を、販売店さん、工事業者さんと話し合い、配管の場所もあわせてよく考えた方がよいと思います。

当パンフレットについてのお問い合わせはコチラ

特定非営利活動法人環境ネットやまがた（山形県地球温暖化防止活動推進センター）

（本部）〒990-2421 山形県 山形市 上桜田 3丁目 2-37 電話：023-679-3340

URL：http://eny.jp

（山形県環境科学研究所センター情報室）

〒995-0024 山形県 村山市 楯岡笛田 3丁目 2-1 電話：0237-52-3132

このパンフレットは平成26年度地域活動支援・連携促進事業（環境省補助）を活用し作成しています。

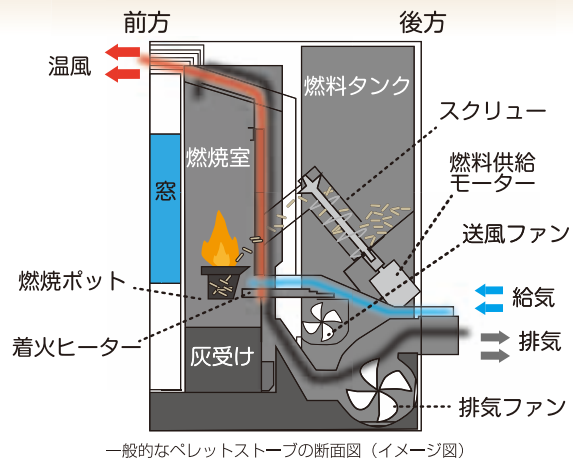
山形県版 ペレットストーブ導入 ミニガイド

ペレットストーブは火のある暮らしを手軽に実現します。「ペレットってなに？」と言った素朴な疑問から、「家にも置けるかな？」と言った実用的な疑問まで。ペレットストーブが気になる方に読んでほしい。ペレットストーブ導入ミニガイドです。



ペレットとペレットストーブについて

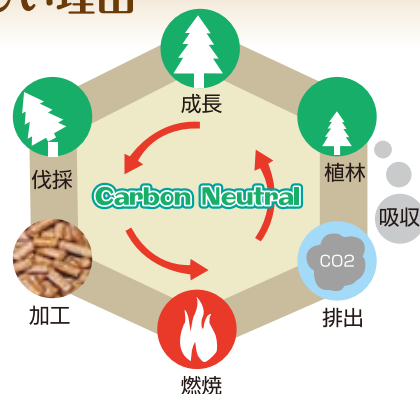
ペレットストーブはその名の通り、木質ペレットを燃料にした暖房器具の事です。ペレットとは、製材端材や林地残材などを利用し、粉碎→圧縮→成形して作られる固形燃料です。原料が再生可能な資源である木を使っているので、環境に優しい燃料として普及しています。一般的なストーブの操作方法と同じで、リモコンや操作パネルが付いています。火力の調整もちろん可能で、タイマー付きの物もあります。センサーが異常を察知し、地震や異常な加熱などを感知すると自動で運転を停止するなど、各メーカーで事故を未然に防げるよう設計されています。



ペレットストーブが環境にやさしい理由

間伐材を使う事により、これまで管理されていなかった森を、再び育てる事が出来ます。

ペレットを燃やしている時に発生する二酸化炭素は、成長している他の木が吸収してくれるので大気中に二酸化炭素を増やしません。この差し引きゼロの考え方をカーボンニュートラルと言います。



地域経済の発展に役立つ

山形県は県土の7割が森林です。山形の豊富な資源を活用し、流通させる事で収集、運搬や、加工など地域の経済の活性化にもつながり、雇用も生まれます。



山形市八森で行われた間伐体験活動



寒河江市にあるペレット工場



導入にかかる費用

ペレットストーブを導入する際は本体代金の他に排気筒・設置工事費用がかかります。壁がコンクリートの場合など、設置する環境によって金額が異なります。販売店などによく話し合い、工事費用を決めましょう。

補助金制度を活用しましょう

県や市町村の各自治体では、木質ペレットをはじめとする再生可能エネルギー設備の導入をされる方に、その経費の一部を補助する制度があります。補助金の内容はお住まいの場所や、導入される時期によって異なるので、県またはお住まいの市町村に確認しましょう。手続きをお手伝いしてくれるストーブ販売店もあります。

ペレットストーブの選び方

ペレットストーブは機種によって暖め方や、暖房能力が異なり、暖め方が異なる2種類に分類されます。実際に販売店に足を運び、暖かさや機能性を体感してみましょう。

ふく射式ペレットストーブ

ペレットを燃やす事で本体を暖め蓄熱させ、そのふく射熱で室内を暖めます。お湯を沸かせるタイプもあります。

対流式ペレットストーブ

燃焼室の周りが2重構造になっており、中を通る空気を暖め吹き出し口から温風を出して暖めます。

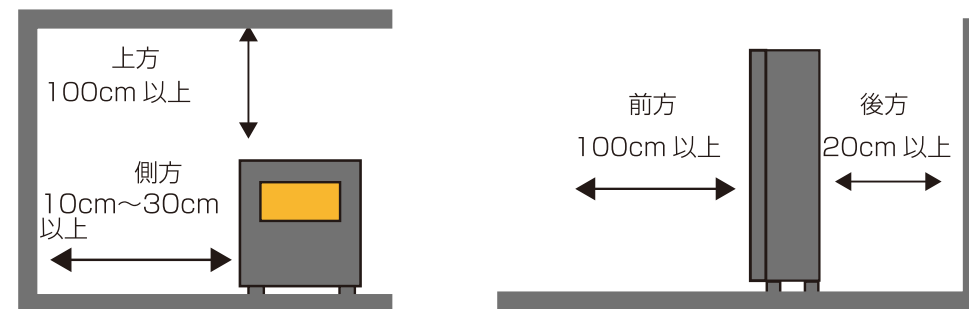
設置したい場所を販売店・施工業者に見てもらいましょう。

排気管工事

ペレットストーブは排気筒を壁に設置する必要があるため、必ず排気管工事が必要となります。ペレットが燃焼している間の排気ガスは無色透明ですが、着火後の数分間は白煙を出します。また、運転中はかすかに木の燃えている匂いがします。そのため、ご近所の洗濯物に木の匂いが付いてしまったり、壁や塀を汚してしまいトラブルを招いてしまうケースがあります。ご近所への配慮を忘れずに、販売店や工事業者と相談しながら設置位置と排気管の出す位置を決めましょう。

設置位置

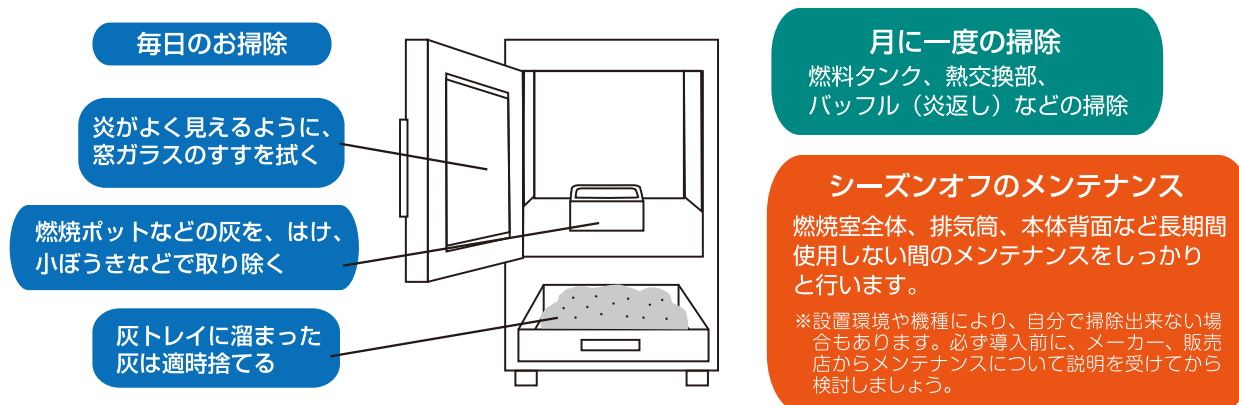
住宅内の壁、天井との距離をとり設置する事を法律や条例などによって定められています。これはペレットストーブに限らず、他の石油ストーブなどと同様です。



※上記の規定は対流式温風暖房機についての規定であり、あくまでも目安です。機種によって法律で定めた一定の基準が異なる場合があります。設置したいストーブの離隔距離に付いては、販売店、メーカーにお問い合わせください。

日頃のお手入れはどんな事をするの？

ペレットストーブのお手入れは、毎日のお掃除、月に一度のお手入れ、シーズンオフのメンテナンスと大きく3つに分けられます。手間と思われがちなお手入れも、要点を理解すれば、きっと手間ではないはずです。



※この図はあくまで掃除の項目、掃除が必要となる時期を示すための目安です。機種によってお掃除の方法、掃除する場所が異なります。詳しくは、取扱説明書に従い、販売店、メーカーにお問い合わせください。